

クリーンプラザよこて 建設工事だより

第11号



■発行者■ 横手市役所市民生活部 生活環境課
■発行日■ 平成26年9月12日

ークリーンプラザよこての工事進捗状況をお知らせしますー

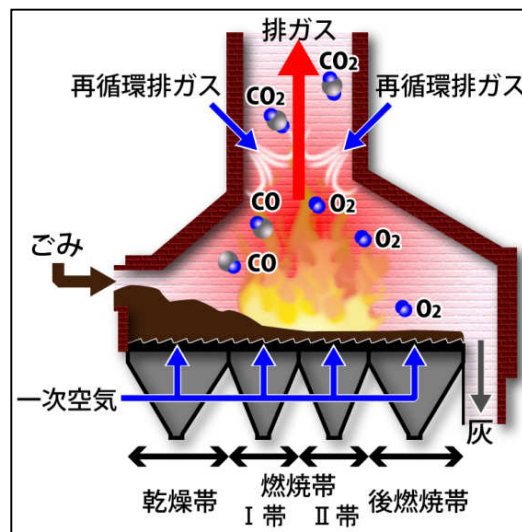


(平成26年8月26日現在、東側の丘より撮影)

○熱回収施設に焼却炉が設置されました



熱回収施設内に設置されたストーカ炉



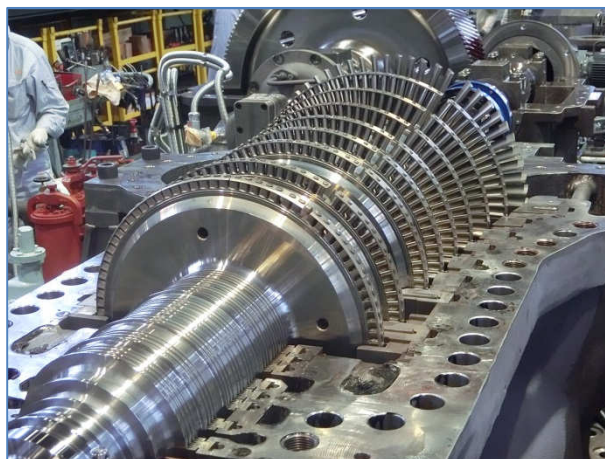
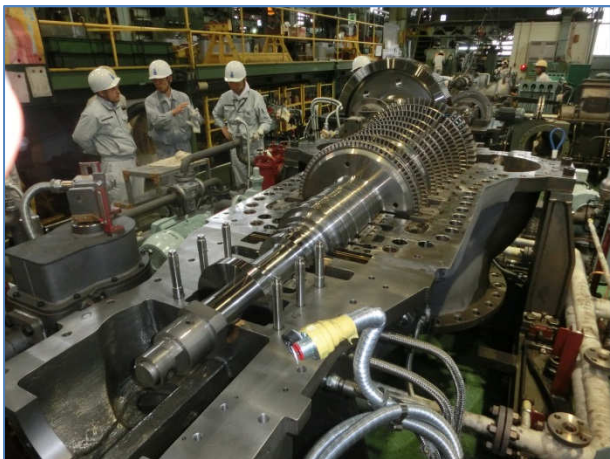
ストーカ炉模式図 提供：荏原環境プラント(株)

8月下旬、2基の焼却炉が熱回収施設内の所定の位置に設置されました。施設の心臓部ともいべき設備の設置です。

クリーンプラザよこてでは、ストーカ式燃焼システムを採用しています。このため今回設置された焼却炉もストーカ炉と呼ばれています。

ストーカ炉の特徴としては、階段状になった炉底部で廃棄物を移動させ、「乾燥帯」「燃焼帯 I 帯」「燃焼帯 II 帯」「後燃焼帯」の各過程を経ることで良好な燃焼を得ることができる点と、高温となったガスの熱を利用（熱回収）して効率の良い発電を実現している点です。焼却後の主灰は、金属等の有価物を分離したのち、全量セメント材料としてリサイクルされます。このように、廃棄物焼却時に発生する熱も、燃え残りである灰も無駄にすることなく次なる資源、エネルギーに生まれ変わります。

○主要設備の工場検査を行いました



8月27日～28日、広島、姫路の各工場を訪れ、蒸気タービン発電機などの、検査を行ってきました。

蒸気タービンは、納入時には組立てられた状態で届きますので、タービンの羽根や歯車の作動を確認するには、出荷直前に工場へ出向く必要がありました。

今回の検査において、良好な結果が得られましたので、順調にクリーンプラザよこての現場に納入される予定です。

○リサイクルセンターの建設について



地中にコンクリートの柱を築き、地盤が強化された様子



機械設備設置のため約4.3m掘削されました

リサイクルセンターの建設工事は、柱状改良手法を用いた地盤改良が完了しました。機械設置が見込まれる位置が掘削され、重量のある機械設備を受け入れるための耐圧盤づくりが間もなく始まります。

「クリーンプラザよこて建設工事だより」は、栄地区の皆さんにお届けするほか、栄公民館、各地域局にも置いています。また、市ホームページにも掲載していますので併せてご覧ください。

ご意見・ご質問は下記へお寄せください。

●横手市市民生活部 生活環境課 電話 35-2184 FAX33-7838

ホームページ <http://www.city.yokote.lg.jp> ページ番号：000016067

E-mail kankyo@city.yokote.lg.jp